

## 医療・看護安全対策委員会情報（第23回）

### 『報道された看護師関与の医療事故』

2004年に報道された看護師が関与した医療事故の概要が、日本看護協会から報告された。しかし、主な情報源は、全国紙5紙とインターネット、都道府県看護協会からの情報提供であり、全て看護協会が把握することではきていない。

報道総数は95件であった。内容は、処置に関する事、与薬（注射・点滴）、人工呼吸器に関して多く報告されている。



- 処置：手術時に使用したガーゼなどの体内遺残が23件。
- 与薬：22件の報告があり、其の内高濃度キシロカイン・カリウムに関するものが5件。
- 人工呼吸器：接続不備が9件。



取扱いマニュアルの見直しや、事故を起こさないための業者を取り込んだ安全な器具の開発、環境の整備など重要である。

「看護」2005年6月号に詳細は掲載されているので参考に、各施設での見直しに役立ててください。